

原村商工業振興審議会 会議録

令和3年2月16日(火)

原村役場 201 会議室

午前9時00分～午前10時30分

出席

委員(7名) 松下浩史、宮坂早苗、小平春仁、
山崎義夫、小平恒夫、長田秀夫
秋山静男

事務局 清水課長、菊池係長、両角

欠席

委員(1名) 篠原勝美

1. 開 会 …松下副会長

2. あいさつ …小平会長

3. 会議事項

1)起業チャレンジ補助金給付事業者の成果報告

1. a 様からご報告

委員 A：固定客に関して、どのぐらいの間隔で来店するのか。

a 様：1か月～1か月半の間隔で来店される。

委員 A：固定客はどのくらいいるのか。

a 様：3、40件ほど。1日1、2件は対応している。

委員 A：他にあるか。

委員 B：送迎の範囲は。

a 様：茅野市(蓼科などは別料金)・原村・富士見町に関しては、料金の中に送迎代金も含まれている。一番遠くで上諏訪駅周辺のお客様もおおり、その方は追加の送迎代をいただいている。

委員 A：他にあるか。

事務局：八ヶ岳自然文化園のドッグラン利用が増えている中で、連携等は考えられるか。

a 様：犬の体を洗うだけのリフレッシュコースがあるので、予約は必要になるがドッグランの利用後に体を綺麗にして帰っていただける。また検討中だが、ドッグランの利用客が原村カフェさんに寄って帰る流れが多く、飼い主の方がカフェを利用中に、ペットの体を洗うサービスが連携できればと検討している。課題としては、一人で営業しており、予約が入るとなかなか対応できない。

事務局：この補助金を活用してよかった点はあるか。

a 様：融資等利用しなかったなので、器材等購入するのに非常に助かった。

議 長：他にあるか。

委員 C：経費等はかからないのか。

a 様：光熱費、送迎に掛かる費用、シャンプー代、また最近はドッグフードを卸して販売する費用が掛かっている。また今年は車のステッカー・パンフレットを新調したので広告費等が例年より掛かった。

委員 C：ペットの宿泊に関しての対応は。

a 様：していない。

議 長：その他無い様なのでこれで終わりにする。

2. その他給付事業者

—事務局から資料説明—

2)原村商工業活性化補助金の審査

1. ペンション a 火災報知器の設置について

—事務局から資料説明—

議 長：特に意見なければ承認します。

2. b 建設コンバイン導入について

—事務局から資料説明—

事務局：農業法人ではないので、コンバインであるが対象としたいが。

委員 D：農協の受託組合に関しては、これから対象となるのか。

事務局：現在は考えていない。事業収入等申告内容で判断したい。農業とは別で事業収入等で刈り込みを行っていただければ対象となる。

委員 D：受託組合は個人の収入になっていたはずだが。

事務局：農林課と確認します。

議 長：特に意見なければ承認します。

3. b 建設油圧ショベルの導入について

—事務局から資料説明—

議 長：特に意見なければ承認します。

4. c 建設ミニショベルの導入について

—事務局から資料説明—

議 長：特に意見なければ承認します。

3) 原村中小企業振興資金 融資状況について

—事務局から資料説明—

4)その他

- 1.新型コロナウイルス特別経営対策資金受付期間延長・貸付期間拡大
についての報告
- 2.チャレンジ補助金辞退の報告
- 3.新型コロナウイルス対策事業経過報告
- 4.R 3年度新型コロナウイルス対策の予算・事業について
—事務局から資料等説明—
質疑無し

山崎委員 3月末での退職のためあいさつ

委員 D：現在の村内の事業者の状況をお教えいただきたい。また、これからの支援にどんなことが必要かお教えいただきたい。

事務局：借入が最近増えているので、資金繰りが逼迫しているように感じている。宿泊施設に関しては、何とか踏ん張っていると感じている。倒産等は聞いていない。また、臨時交付金の金額的に、今年度のような一律の補助は難しい可能性も。新年度に考え対策していく。また提案や、支援についてご意見いただきたいと思う。

委員 D：起業する方で村内の制度を知らない方もいるので、積極的に村内の制度を説明いただきたい。また、村内でイベントを企画する方々も沢山いるなかで。商談会の費用等、それらの方々への支援も可能であればお願いしたい。

事務局：検討します。補助金等制度については、引き続き案内していきたい。

委員 F：EVの充電ステーション等これからは必要になってくるのでは。Wi-Fi等整備もインフラ整備も検討していくとこれからの観光振興につながるはず。

事務局：検討します。

委員 G：商工会の工業部会の現状を説明したい。現在村内の工業事業者は、27社おり、内工業団地に8社あり、その中の2社は本社機能を有する。お住まいは村外で、事業所だけ村内にある事業者は7社あり、残り12件が住居も事業所も村内にある事業者。ほとんどが高齢化している。新規の事業者が入る土地がなく、整備していかない限り事業者が増えていくことはない。

また商品券について、換金するとき、何パーセントか上乗せできれば。事業者にとっては助かるのでは。次の機会に可能であれば検討してほしい

事務局：事業者の方には、1月にかなり利用があり、ありがたいとご意見はいただいた。幅広くバランスよく利用いただけたので良かったとは感じた。次回には、今いただいたご意見も含めて検討していきたい。

議長：他になければ終了とする。

4. 開 会…松下副会長